

# オフロード競技車両用ピンスライドブレーキキャリパーによる ブレーキ剛性体感展示

- ・ 市販オフロード競技車両に採用されているピンスライド式フロントブレーキキャリパーと、今後レースに投入予定の新型ブレーキキャリパーを体感型の展示として出展
- ・ レースでの連続ブレーキによって高温になったブレーキキャリパーの状態を擬似的に再現



EICMA2024 では、進化を続けるオフロード競技車両用ピンスライド式フロントブレーキキャリパーの体感展示を行います。市販の 2024 年モデルと 2025 年モデルでは連続ブレーキによる高温状態を擬似的に再現し、フロントブレーキレバーのストローク変化量の違いを体感。レース向け新開発ブレーキでは大幅な軽量化を実現しながら高い剛性を有した新次元のブレーキパフォーマンスを体感することができます。

オフロード競技車両に求められるブレーキ性能は多岐に渡ります。大径タイヤとスポークホイールを組み合わせるブレーキキャリパーは、ハンドリングへの影響を最小限にとどめるために軽量コンパクトなピンスライド式を採用しながら、高い制動力とコントロール性、さらには高温時のレバー剛性変化の減少を追求し開発を続けています。

EICMA2024 では、最新の 2025 年モデルとレース向け新型のピンスライド式フロントブレーキキャリパーを並べて展示し、その進化の変遷を体感していただけます。

オフロード競技車両用フロントブレーキキャリパーは、優れた制動力とコントロール性を追求して開発し、高い評価を受けてきました。最新の 2025 年モデルのフロントブレーキキャリパーは世界選手権などトップレベルの選手権シリーズを戦うライダーやチームからのフィードバックによりその特徴をさらに進化させています。その進化は、徹底した熱対策によって実現しました。ブレーキキャリパーにとって過酷な温度

---

条件となるオンロードレースで培った技術や知識を活用。シール溝の形状を見直すとともに、ピストンは熱容量に優れた素材に変更しました。これによって、あらゆる条件下で高次元かつ安定したブレーキ性能を提供することができ、オフロード競技車両の性能向上に大きく貢献することができました。

またレース向け新型フロントブレーキキャリパーも並べて展示します。その最大の特徴は、約 15%の軽量化を実現した軽量ボディです。軽さを追求しながらも高い剛性を維持し、制動力やコントロール性、高温時のレバー剛性変化抑制は過去最高レベルのものとなりました。

※本 Technical Information 記載の情報は、2024 年 11 月 5 日現在の情報です。予告なしに変更されることもございますので、あらかじめご了承ください。